

多様性を考える

栗田 隆史[†]

Thinking about Diversity

Takashi KURITA[†]

最近「多様性」という言葉を耳にする機会が増えました。多様性を辞書で調べると、『いろいろな種類や傾向があること、変化に富むこと。』（出典：デジタル大辞泉）とあります。まさに私たちの世界は多様性から成り立っていると言えます。例えば地球に目を向けますと、生物の多様性がまず頭に浮かびました。既知のものだけでも 300 万種、未知のものを含めると優に 1000 万種を超えると推定されています。しかし近年、この生物多様性が減少している、しかも実際には私たちが気付かないうちに未知の数多くの生物までもが地球上から姿を消しているということです。地球が多様性で成り立っているということは、それぞれ生物なり事象が程度の差はあるにしても相互に関係しているということを意味しています。まさに、「風が吹けば桶屋が儲かる」です。一昔前に比べて人間活動は一層グローバル化、文字通り地球規模化しています。さらに現在は宇宙空間にもその活動領域が広がっていることから、相対的に地球が小さくなったかのような錯覚に陥ります。従いまして、何かの課題を解決するにあたり、これまで以上に幅広い視野で物事を捉えないと個別案件は解決できても全体は解決あるいは最適化できないことになります。

例えば、脱炭素化が重要であると言われて久しいですが、各産業分野では脱炭素化に向けた取り組みが進められています。例えば、温室効果ガス排出量の 17.4% (2021 年、国土交通省より) を占める運輸部門ではバイオ燃料を活用する動きがあります。バイオ燃料の一つにバイオディーゼル燃料があります。これは軽油にパーム油を混ぜることで行われます。このパーム油は、食用はもちろん石鹸などの日用品にも用いられており、我々の生活に最も身近な植物油の一つです。世界最大のパーム油の生産国であるインドネシアでは、バイオ燃料としての需要の高まりを背景に国内需要を賄うための生産が十分に追いついていないという状況があるそうです。すでにバイオ燃料向けのパーム油が食用向けを上回ったとのこと。そのため、アブラヤシの果実から得られるパーム油の収穫量を増やすために、熱帯林を切り開いて新たなアブラヤシ農園をつくる必要があります。しかし、これは新たに森林破壊につながるだけでなく、開発に伴う整備のために二酸化炭素を多量に含む泥炭地を燃やすことで、結果として脱炭素化に逆行する結果を招く恐れがあります。さらに、森林破壊によって生物の多様性が減少する、新たな開発による地域住民への人権侵害等といった、まさに問題が多様化していきます。ステークホルダーのそれぞれの立場によって事情があるのだと思いますが、目の前の課題だけではなく、より大きく広く、経済を勘案しながら地球規模で物事を捉えることの重要性を示唆していると感じます。

多様性は労働分野からも語られることが多いと思います。日本では労働力人口が低下していることから、国籍、性別やその指向にかかわらず多様な人を労働力として活用していこうという考えが背景にあるように思います。しかし、あまり仰々しく考えるよりもお互いの違い、働き方の違い等を受け入れ、多様な考えを尊重する、という基本的な考え方を実践することで多様性を導入するハードルが下がるような気がします。さらには、自分の考えを自由に安心して言える環境がより重要なかもしれません。そのような組織には自然と多面的な物の見方ができるようになり、今日のように多様化する諸課題に対して解決策を見出すことができるのだと思います。私自身、会社の仲間や関係会社、大学、研究機関等の関係者との日々の交流の中で大いに助けられ、また多様な考え方に刺激を受けていることから、きっとこのような考え方はそれほど大きく間違っていないと信じています。

レーザー学会の関連する分野として A~I の 9 つの分野が設定されています。物理、応用、計測、光制御、医療などが含まれ、改めてレーザーが関係する分野の裾野の広さを実感します。さらに近年の学術の複合化、多様化に対応して、一分野に収まらないテーマとして X 分野が新設されています。このように専門性の多様性に富んだレーザー学会の会員および会員企業が持つ多様な個性や見方を駆使し協働することで、地球規模化する課題に対して本質的な解決につながるものが出てくるのではないかと期待しています。

[†] 浜松ホトニクス(株)中央研究所 産業開発研究センター (〒431-1202 静岡県浜松市中央区呉松町 1820)

[†] Industrial Development Center, Central Research Laboratory, Hamamatsu Photonics K.K., 1820 Kurematsu-cho, Chuo-ku, Hamamatsu, Shizuoka, 431-1202